

越後上越 上杉おもてなし 武将隊

上杉謙信公を中心とした武将たちが春日山城跡をはじめ、市内の観光施設やイベント会場で観光客のおもてなしや、演武をして、上越市の観光PR活動を行っています。新たなメンバーも募集しているそうです。
<http://www.uesugi-busyotai.com/>



五智国分寺 G

奈良時代の国分寺の所在は不明ですが、現在の五智国分寺は謙信公が再興したもので、境内には竹之内草庵があります。

☎025-543-3069
🚗直江津駅前からバス6分・「五智国分寺裏門」下車



浜善光寺 (十念寺) H

謙信公が武田信玄の侵略から守るため信濃善光寺の本尊を移したと伝えられている寺。

☎025-543-4872
🚗直江津駅前からバス5分・「五智二丁目」下車徒歩3分、北陸自動車道上越ICから車で10分



府中八幡宮 I

越後の総社として長く重んじられてきました。謙信公にも崇敬され、以後も高田城主から代々篤く保護されたため、多くの文化財を蔵しています。

☎025-543-6849
🚗直江津駅から徒歩5分



御館跡 (御館公園) J

謙信公が関東管領・上杉憲政の居館として建設した関東管領館。春日山城下に設けられ、後に謙信公も政庁として使用しました。謙信公の死後、上杉景勝と上杉景虎による跡目争い「御館の乱」の舞台となった場所。

☎025-526-5111 (観光交流推進課)
🚗直江津駅から徒歩10分、北陸自動車道上越ICから車で10分



居多神社 F

居多神社は越後一宮であり、越後国司や守護上杉家、謙信公の厚い保護を受けました。謙信公はここで戦勝祈願をしたといわれています。

☎025-543-4354
🚗直江津駅前からバス7分・「五智国分寺表門」下車徒歩1分



春日山城跡 ものがたり館 E

ものがたり館では春日山城を紹介するビデオ上映のほか、関連資料が展示されています。*日本百名城スタンプラリースタンプ設置所 (休館中は上越市埋蔵文化財センターに設置)

☎9:00~16:30
📅月曜日(祝日の場合は翌日)、12月1日~2月末
🆓無料 ☎025-544-3728
🚗春日山駅前からバス10分・「ものがたり館入口」下車徒歩3分



春日神社 D

越後守護上杉氏の氏神。春日山城築城のとき鬼門神として山頂から遷座したと伝えられ、春日山城の名前の由来となっています。

☎025-525-2010
🚗春日山駅前からバス10分・「ものがたり館入口」下車徒歩5分

享祿3年(1530)越後守護代長尾為景の末子として生まれました。謙信公14歳のとき、守護代となつた兄・晴景を助けるため中郡(中越地方)を平定。19歳で兄に代わつて越後守護代となると、春日山城を居城として越後を統一する一方、信濃・関東・北陸へと出兵します。なかでも、武田信玄に領地を奪われた村上義清ら北信濃の武将を助けるために出陣し、五度に渡つて信玄と激戦を展開した「川中島の合戦」はことに有名です。

この間、関東管領上杉憲政が北条氏に敗れ謙信公を頼つてくると、これに承えて小田原城を攻め、永祿4年(1561)には謙倉の鶴岡八幡宮で憲政の頼みで山内上杉氏を相続し、関東管領に就任しました。謙信公の上洛を恐れた織田信長は、狩野永徳筆「洛中洛外図屏風」を謙信公に贈るなどして機嫌を取りましたが、信長の加賀侵攻を契機に謙信公は出陣、天正5年(1577)「手取川の戦い」で信長軍を破りました。

「第一義」を掲げ関東平定・上洛に向け歩を進めていた謙信公でしたが、天正6年(1578)、脳出血により倒れ、49歳の生涯を閉じました。

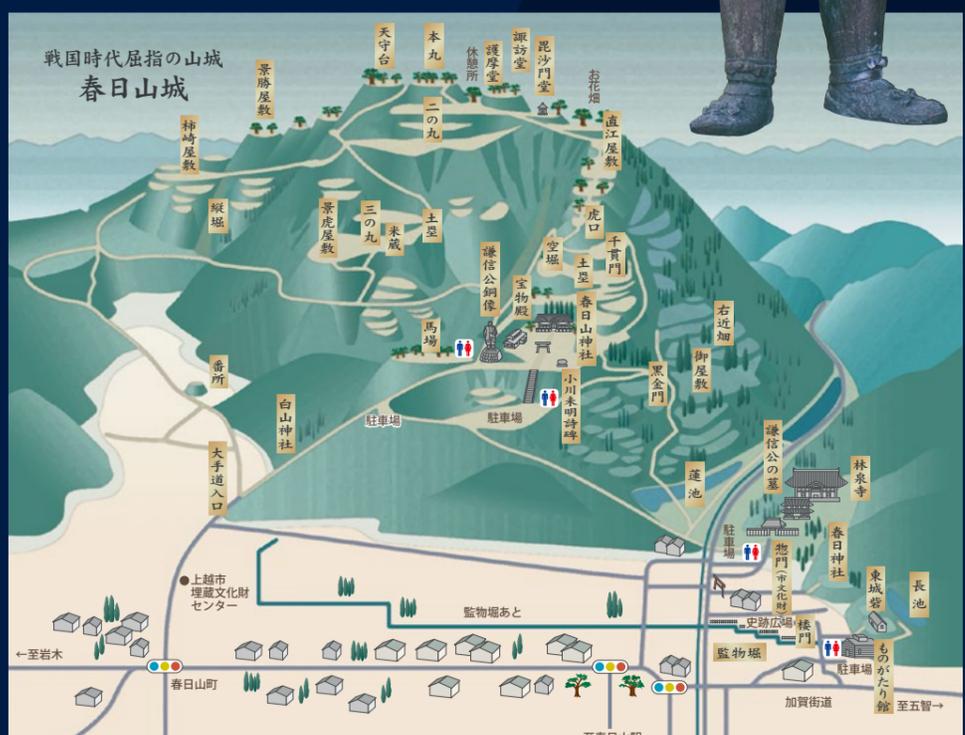
戦国の名将 上杉謙信公



運は天にあり
鎧は胸にあり
手柄は足にあり

上杉謙信公の 郷めぐり

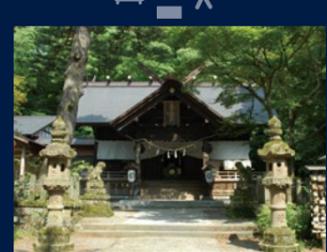
戦国の名将・「義」の武将



上越市埋蔵文化財センター A

埋蔵文化財に関する情報を提供する施設で、発掘された出土品から歴史の流れを知ることができます。敷地内には馬上謙信像があり、春日山めぐりのはじまりです。

☎9:00~17:00
📅火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
🆓無料 ☎025-521-6280
🚗北陸自動車道上越ICから車で15分
🚗春日山駅前からバス5分・「春日山荘前」下車



春日山神社 B

童話作家小川未明の父、澄晴が上杉謙信公を祀るために創建したもの。謙信公や未明に関する資料を展示する春日山神社記念館があります。

☎9:30~16:30 (記念館)
📅12月1日~3月31日(記念館)
🆓大人200円、小・中学生100円(記念館)
☎025-525-4614
🚗春日山駅前からバス5分・「春日山荘前」下車徒歩30分

春日山 時めぐり

KASUGAYAMA
Model course

所要時間 + 5時間

*所要時間は移動時間と見学時間を含めた目安です。

- 謙信公の郷めぐり
モデルコース
- A 上越市埋蔵文化財センター
 5分 ↓ 20分
 - B 春日山神社
 5分 ↓ 20分
 - C 林泉寺
 2分 ↓ 10分
 - D 春日神社
 5分 ↓ 15分
 - E 春日山城跡ものがたり館
 10分 ↓
 - F 居多神社
 2分 ↓ 5分
 - G 五智国分寺
 5分 ↓
 - H 浜善光寺(十念寺)
 5分 ↓
 - I 府中八幡宮
 5分 ↓
 - J 御館跡(御館公園)
 5分 ↓



上杉謙信公のふるさと

時めぐり コラム 国指定史跡 春日山城跡



為景・晴景・謙信・景勝の4代の居城であった春日山城は、標高180mの春日山に築かれた壮大な山城です。山頂・本丸跡からは謙信公も眺めたであろう日本海や頸城平野、それを取り巻く山並みを一望できるほか、城全体にわたって自然の地形を活かした郭、空堀、土塁などが無数に築かれ、現在でもその一部を目にすることができます。当時、想いを馳せながら毘沙門堂・景勝屋敷跡・直江屋敷跡や大井戸跡など城跡に点在する遺構を巡ること、壮大な戦国ロマンを体験することができます。

春日山城跡に咲く山桜